

本の森

12月号



丹波篠山市立中央図書館通信 No. 173 2019年 12月1日 発行

今月の特集

令和最初の クリスマス&お正月

「平成」から「令和」へと、時代が移り変わった一年。
「令和」の時代が始まり、初めてのクリスマス・お正月
を迎えます。今月はこの時期に役立つ本を集めました。

『みんなの皇室』

竹元 正美 著 光文社 B288 夕



2019年4月30日、平成の天皇陛下（現在の^{なるひと}上皇）が退位。5月1日より皇太子徳仁さまが天皇に即位され、令和の時代が始まりました。11月には即位に伴うパレード「祝賀御列の儀」や皇位継承に伴う一代一度の祭祀「大嘗祭」^{さいし だいじょうさい}が執り行われたことは、記憶に新しいところです。さて、こうした即位礼関連行事等の皇室に関するニュースが多い中、いろいろな伝統儀式がどういうものなのか、疑問に思うことはありませんか？



本書は、『新天皇即位、天皇と皇族（現代編・歴史編）、皇族継承、ご公務、皇室の伝統と文化』という幅広い分野から83の問いにそれぞれ4つの選択肢が提示されたクイズ仕立てになっています。また、一般的に知られていない事柄も含まれており、宮内庁東宮侍従を務めた著者が様々な疑問について回答しています。

歴史的なお代替わりがあったこの一年。日本人ならぜひ知っておきたいことを完全網羅した1冊です。 (永井)



マークデザイン
加藤昌男

『象徴のうた』

永田 和宏 著 文藝春秋 911.16 ナ

文学の棚から



新憲法のもと、象徴として即位された初めての天皇が上皇陛下でした。その平成は、巨大な自然災害に何度も見舞われましたが、戦争がなかった初めての時代となりました。象徴というなんとも抽象的なお立場の表現に苦悩されながらも、正面から向き合っていたという上皇陛下。島原の火砕流の避難所で、目線を合わせて人々の話をじっくり聞かれる当時のご様子は、今も記憶に焼き付いています。動向は報道で国民の知るところですが、そのお気持ちにまで触れることはできません。

歌会始の選者でもある著者は、上皇陛下・上皇后陛下の御歌から平成の時代を振り返っています。象徴として国民に心を寄せ、祈り続けて来られたお二人。そのお気持ちの深い奥底が籠められたのが御歌であると、地方紙に連載されたものをまとめたのが本著です。

国民の幸せと世界の平和を祈り続け、国民に寄り添い、国民と共にあるということを何度も口にされた上皇上皇后両陛下。退位された今後は、ゆっくりとお過ごしいただきたいものです。（小土井）

『原田マハの印象派物語』

原田 マハ 著 新潮社 723.05 ハ

一般書の棚から

「その日の夕刻、クロード・モネはセーヌ川に身を投げた。1868年初夏のことである。」

～ 何もなかったように モネがまだモネではなかった時代 ～ より

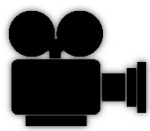
『暗幕のゲルニカ』・『楽園のカンヴァス』・『たゆたえども沈まず』・『デトロイト美術館の奇跡』・『美しき愚かものたちのタブロー』など著名な画家や絵画をモチーフにした小説で知られる著者は、ニューヨーク近代美術館勤務を経てフリーのキュレーターとなったカルチャーエッセイストでもあります。

印象派と称されるモネ・モリゾ・マネ・カサット・ドガ・ルノワール・カイユボット・セザンヌ・ゴッホ。9人の画家たちの誕生から印象派画家として著名になるまでの様々な戦いを、7つの物語（エピソード）と絵画で構成した本書。著者の絵画（画家）への思いと博識には、改めて脱帽してしまいます。

ありそうでなかった切り口は、絵画に精通した方だけでなく「原田マハ」ファンにも「読む絵画」としてお勧めの一冊です。（酒井）



《キュレーター》
博物館・美術館などの
展示会の企画・構成・
運営などをつかさどる
専門職。管理責任者。



映画上映会のお知らせ



「ダイハード/ラスト・デイ」
 2013年・アメリカ 98分・吹替

- 監督 ジョン ムーア
- 出演 ブルース ウィリス 他
- 日時 12月13日(金) 14:00~15:40
12月14日(土) 15:00~16:40
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール

**入場無料
申し込み不要**

NY市警のマクレーン刑事は、長らく疎遠だった息子がモスクワで警察沙汰を起こした事を知り、身柄を引取りにロシアを訪れる。だが爆破テロに巻き込まれ、謎の武装テロ組織から執拗な攻撃を浴びる。
 公開時PG-12指定。



12月



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3 休館日	4	5 親子ふれあい スペース開放 (市民)	6	7
			リサイクルフェア(図書館) 12/4(水)~12/11(水)			
8	9 休館日	10 丹波篠山だけ 図書館の日	11	12	13 映画上映会	14 映画上映会
15	16 休館日	17	18	19 親子ふれあい スペース開放 (市民)	20	21
市誕生写真展(創造都市課) 12/12(木)~12/25(水)						
22 クリスマス会	23 休館日	24	25	26	27	28
29 休館日	30 休館日	31 休館日	 年末年始の休館日は 12/29 ~ 1/4 です			

インフォメーション

12月4日(水)～12月14日(土)

「としょかんまつり」

☆「雑誌のリサイクルフェア」(12/4～12/11)

保存期限が終了した雑誌を、1人5冊まで無料でお持ち帰りいただけます。
市民センター図書コーナーでも実施します。

☆「本の福袋」(なくなり次第終了)

中身の見えない袋に、キーワードが書かれていますので、キーワードをヒントに気になる袋を選んでください！お1人につき1袋を貸出します。
あなただけのお気に入りの1冊に出会えるかも？！

☆「あなたが選ぶわたしの今年一番」に投票しよう！(12/1～12/28)

今年、あなたが読んだ中で1番おもしろかった本を教えてください。

令和2年3月初旬に結果を中央図書館に掲示します。

※中央図書館・市民センター図書コーナーに備え付けている投票用紙に記入して投票箱に投函してください。

☆関連イベント「冬のおはなし会」 篠山ストーリーテリングの会

12月1日(日) 第1部(小学校低学年向き) 14:00～

第2部(小学校高学年から大人向き) 14:20～

「朗読体験」・「本の修理作業公開」など、たくさんのイベントを企画しています！！ぜひ中央図書館へお越しください。



としょかんのクリスマス会

12/22(日) 14:00～

素敵なおはなしの世界をプレゼント！

22日は図書館へ来てくださいね！！



■丹波篠山市民センター図書コーナー(丹波篠山市黒岡 191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は 17:00 まで)

※職員は 12:00～15:00(土日は 13:00～15:00)の間、駐在

